

取扱説明書

モナロウ 大型液晶モニター付スコープ(SDカード対応、延長ケーブル付)

注文コード:33535033

このたびは、大型液晶モニター付スコープ(SDカード対応、延長ケーブル付)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



警告

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は、
死亡や重症などの重大な傷害に結びつく可能性があります。



注意

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、
その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、製造者および販売者は一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。



警告

- ・本製品を人体や動物の体腔内観察には絶対に使用しないでください。人や動物が死亡、または重傷を負うおそれがあり危険です。
- ・燃えやすい物や引火しやすい物、可燃性ガスなどがある場所、および付近で使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。
- ・機械などの整備で使用するときは、機械を必ず停止してください。巻き込まれるなどして思わぬ事故の原因になります。
- ・小さなお子様の手が届かない場所に収納し、使用にあたっては、必ず大人の方が常に管理できる状況でしてください。



注意

- ・本製品の使用前には必ず、部品が全て揃ってあることを確認し、各部に傷、損傷、破損がないか確認してください。
- ・分解、改造は絶対におこなわないでください。また、本体は防水構造ではありませんので、水洗いは絶対にしないでください。
- ・過度な衝撃や振動をあたえないでください。故障の原因となります。
- ・高温多湿、直射日光の当たる場所、車内での放置はしないでください。故障の原因となります。
- ・本体をシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。変形や変色、ひび割れなどにつながるおそれがあります。
- ・カメラのレンズ部を太陽や強い光源に向けたり、チューブ部を高い水圧に長時間さらしたりしないでください。
- ・使用温度範囲を超える環境にある検査対象物にカメラを入れないでください。故障の原因となります。
- ・寒い屋外から暖かい室内に入るなど急激な温度変化がある場合、結露の発生により正しく表示されない場合があります。
- ・指定された種類の電池以外は使用しないでください。また、極性(+)、(-)を間違えないでください。故障の原因となります。
- ・長期間使用しないときは本体から電池を取り外し、保管してください。液漏れによる故障の原因となります。
- ・新・旧、および異なる種類(アルカリ、マンガンなど)の乾電池を混ぜて使用しないでください。故障の原因となります。

仕様

カメラ直径	約φ8.0mm	カメラ光源	LED×4個
画素数	480×RGB×272 pixels	動作温度	0～40℃(結露がない場所)
解像度	640×480 pixels	重量	約530g
水平視野角度	約54°	近距離撮影	約30mm以上
カメラチューブ長	950mm	画像拡大率	×1.0、×2.0、×3.0、×4.0
電源	単三乾電池×4本(別売)	対応メディア	microSD
液晶サイズ	4.3インチTFT LCD	付属品	①カメラチューブ②延長ケーブル(スコープ用) 〔EXT3M〕(3m)③ミニUSBケーブル ④アタッチメント(ミラー、マグネット、フック)
防塵防水性能	IP67準拠(カメラチューブ部のみ)		

付属品

ご使用の前に下図の部品が全て揃ってあることを確認してください。(各名称は、仕様の項目「付属品」をご参照ください)

①



②



③



④

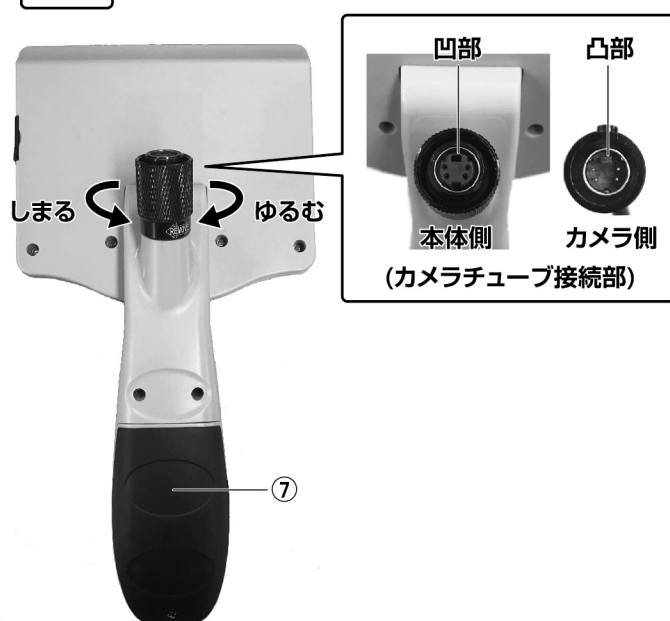


2 各部の名称

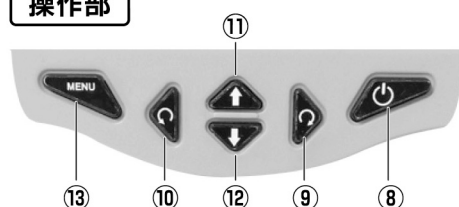
表側



裏側



操作部



名称一覧

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ①TFTカラー液晶 | ⑧電源ボタン |
| ②カメラ/決定ボタン | ⑨回転ボタン(時計回り) |
| ③カメラチューブ | ⑩回転ボタン(反時計回り) |
| ④小型防水カメラ | ⑪LEDライト調整/選択ボタン(上) |
| ⑤micro SDカード挿入口 | ⑫LEDライト調整/選択ボタン(下) |
| ⑥mini USBポート | ⑬メニュー/戻るボタン |
| ⑦電池カバー | |

電池の取り付け

① 電池カバー(⑦)を取り外す

+ドライバーを使用し、電池カバー下部にあるネジを反時計回りにゆるめます。

② 電池を取り付ける

- 単三アルカリ電池を必ずご使用ください。
- 電池ホルダーに+、-正しい方向(スプリング側が-)で電池を4本取り付けます。
- 電池ボックス内の極性マーク(+、-)に合わせ間違えないよう取り付けてください。

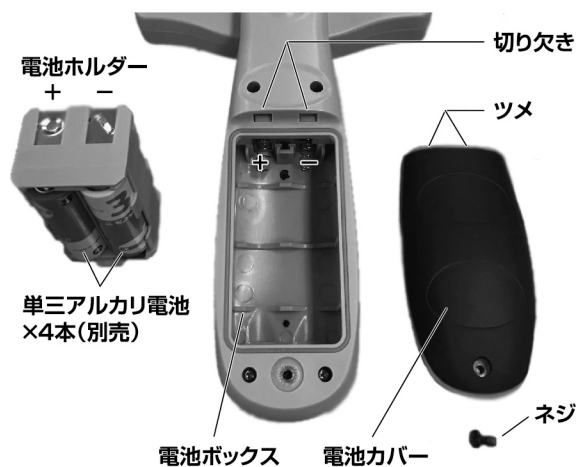


注意

新・旧、および異なる種類(アルカリ、マンガンなど)の電池を混ぜて使用しないでください。故障の原因となります。

③ 電池カバー(⑦)を取り付ける

- 電池カバーのツメと本体の切り欠きを合わせて取り付けてください。
- 電池カバーを取り付け、+ドライバーを使用し、ネジを時計回りにしっかりとめます。
- 電池カバーが確実に固定されたことを確認してください。



カメラチューブ/延長ケーブルの取り付け・取り外し

① カメラチューブ/延長ケーブルを本体、または延長ケーブルに取り付ける

ケーブルロックナット内側にある凹部とカメラチューブ/延長ケーブルの凸部を合わせ、しっかりと奥まで差し込みます。

② カメラチューブ/延長ケーブルを固定する

矢印の方向にケーブルロックナットを回して確実に固定します。



注意

ケーブルロックナットが抵抗なく回ることを確認してください。抵抗がある状態で無理にしめると、ケーブルロックナット、またはカメラチューブ/延長ケーブルが破損するおそれがあります。



③ 取り外すときは逆の手順で行う

③ 使いかた

各名称番号の位置については、「各部の名称」をご参照ください。

本書で説明しているメニュー画面の言語は「English」表示で記載しています。

付属品アタッチメントの取り付けかた

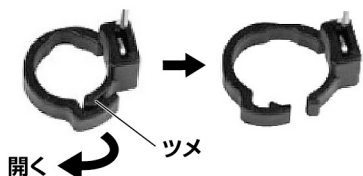
カメラに取り付けて検査を補助するためのアタッチメントが付属しています。

- ① マグネットツール 金属製のものを拾い上げるときになど使用します。
- ② フックツール 小さなものを拾い上げたり、持ち上げたりするときなどに使用します。
- ③ ミラーツール 狭く深いところでカメラが映せない場所を見るときなどに使用します。



① 取り付けたいツールのリングを開く

ツメの勘合を外し、リングを開きます。



② ツールをカメラにセットする

アタッチメント取り付け溝に合わせます。



③ ツールをカメラに固定する

リングを閉じ、確実に固定します。



micro SDカードを挿入する

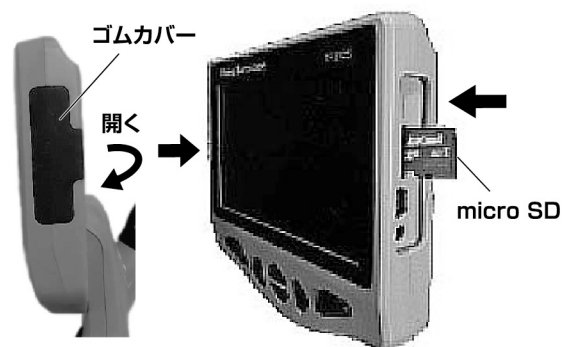
動画撮影「DVR」、または静止画撮影「Camera」を使用するときは、SDカード(micro SD 別売)を挿入してください。

① 側面のカバーを開く



注意

ゴムカバーを外すとき、強く引っ張ると本体から外れます。また無理に引っ張るとカバーが破損するおそれがあります。ゴムカバーを外すときは、ゆっくりと操作してください。



② micro SDカードを挿入する

カードは挿入口(⑤)へラベル面を表側にして「カチッ」というまで押し込みます。再度押し込むとロックが外れ、カードを取り出すことができます。

③ 側面のカバーを閉じる

電源のON/OFF

電源ボタン(②)を押す

- 電源ボタン(②)を押すとONになり、液晶部に画像が映し出されます。
- 電源がONのときに電源ボタン(②)を押すとOFFになります。

基本設定

① 電源をONにして、メニュー/戻るボタン(⑬)を押す

メニューが表示されます。

② メニュー画面で「Setting」を選択する

- LEDライト調整/選択ボタン(⑪、⑫)を押して選択します。
- 「Setting」に合わせて、カメラ/決定ボタン(②)を押すと決定します。

③ 基本設定画面が表示される

SDカードフォーマット

SDカードに保存されたデータを初期化したいときに選択します。

基本設定画面で「Format」を選択する

- LEDライト調整/選択ボタン(⑪、⑫)を押して選択します。
- 「Format」に合わせて、カメラ/決定ボタン(②)を押すと決定します。
- SDカード内すべてのデータを初期化するには「YES」を選択、決定します。
- SDカードを初期化せずに終了するには「NO」を選択、決定してください。
- また、メニュー/戻るボタン(⑬)を押してキャンセル(基本設定画面に戻る)もできます。

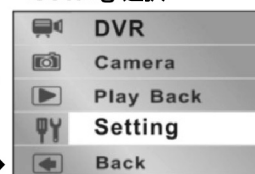
<基本画面>



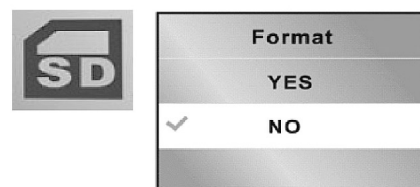
<メニュー画面>



<Setting 選択>



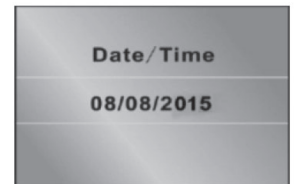
<基本設定画面>



日付/時間を設定する

基本設定画面で「Date/Time」を選択する

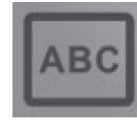
- LEDライト調整/選択ボタン(⑪、⑫)を押して選択します。
- 「Date/Time」に合わせて、カメラ/決定ボタン(②)を押すと決定します。
- LEDライト調整/選択ボタン(⑪、⑫)で変更し、電源ボタン(②)を押すと決定します。
Date設定は「日」、「月」、「年」、Time設定は「時」、「分」、「秒」の順に切り替わります。



言語を設定する

基本設定画面で「Language」を選択する

- LEDライト調整/選択ボタン(⑪、⑫)を押して選択します。
- 「Language」に合わせて、カメラ/決定ボタン(②)を押すと決定します。
- LEDライト調整/選択ボタン(⑪、⑫)で言語を選択し、カメラ/決定ボタン(②)で決定します。



明るさを調整する

LEDライト調整/ 選択ボタン(⑪、⑫)を押す

- 暗いところなどカメラの周囲光が不十分なときは、カメラの先端に付いているLEDライトを点灯させて使用します。
- LEDライトは0～6段階に調整できます。LEDライト調整/選択ボタン(⑪)を押すごとに明るくなり、(⑫)を押すごとに暗くなります。
- 電源を入れたとき、LEDライトの明るさ設定は、3段階目の明るさです。

画像を回転させる

回転ボタン(⑨、⑩)を押す

- 検査対象物の画像を回転して表示することができます。
- 回転ボタンを押すごとに(⑨)は時計回りに、(⑩)は反時計回りに1°ずつ回転します。
- 回転ボタンそれぞれを約2秒間押し続けると、押しているボタンの方向に自動で回転し続けます。回転を止めたいときは、どちらかの回転ボタンを押すと停止します。メニュー/戻るボタン(⑬)を押すと0°にリセットされます。

画像を拡大する

LEDライト調整/選択ボタン(上)(⑪)を約2秒間押す

- 検査対象物が小さく見えにくいときは、画像を2～4倍まで拡大することができます。液晶部左下に倍率が表示されます。
- LEDライト調整/選択ボタン(上)(⑪)を約2秒間押し続けるごとに×2、×3、×4倍と変化し、等倍に戻ります。

動画、または静止画を撮影する

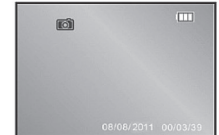
撮影を開始する前に、SDカードが挿入されていることを確認してください。

- ① メニュー/戻るボタン(⑬)を押す
- ② メニュー画面で「DVR」または「Cmaera」モードを選択する
- ③ カメラ/決定ボタン(②)を押して撮影する
カメラ/決定ボタン(②)を押すと「Cmaera」では静止画を撮影し、「DVR」では動画の撮影を開始し、もう一度押すと撮影を停止します。

<DVR画面>



<Cmaera画面>



撮影した動画、または静止画を確認、および管理する

- ① メニュー/戻るボタン(⑬)を押す
- ② メニュー画面で「Play Back」を選択する
- ③ 動画の「Video」または静止画の「Photo」を選択する
LEDライト調整/選択ボタン(⑪、⑫)を押して動画、および静止画を選択します。
- ④ 動画、および静止画を再生する
 - カメラ/決定ボタン(②)を押して選択した動画、および静止画を再生します。
 - 動画再生中にカメラ/決定ボタン(②)を押すと、動画が一時停止します。
 - メニュー/戻るボタン(⑬)を押すと、メニュー画面に戻ります。
- ⑤ 動画、および静止画を削除する
 - 動画、および静止画を再生中にカメラ/決定ボタン(②)を約2秒間押すと、選択中のモード(動画、および静止画)削除メニューに変わります。
 - 選択ボタン(⑪、⑫)で「Delete Current」または「Delete All」を選択します。
 - ・「Delete Current」は、再生中の動画、および静止画を削除します。
 - ・「Delete All」は、選択中のモード内、全ての動画、および静止画を削除します。
 - ・撮影した動画、および静止画が無いときは、「No File」と表示されます。
 - ・削除メニュー中にキャンセルしたいときは「No」を選択、またはメニュー/戻るボタン(⑬)を押します。

<メニュー画面>



Play Backを選択

メニュー選択/動画、
静止画を選択

動画、静止画を再生/
動画を停止/
削除メニューへ移行

<削除メニュー>



コンピューターに接続する

本体をコンピューターに接続して、撮影したデータを保存することができます。

- 本体のmini USBポート(⑥)に付属のミニUSBケーブルを接続して、保存した動画や静止画をコンピューターに転送することができます。
- コンピューターに接続して本体の電源を入れると、外部ドライブとして表示されますので、必要に応じてデータを保存してください。

